

『アカデミックスキル 情報リテラシー』類題 解答指針

■第1章「パソコンの基本操作と Web 検索」

類題 2 (p.21)

指示通りに検索すると、「ワンピース」という語句は多義性があるため、衣類の「ワンピース」とアニメの「ワンピース」の両方が検索ヒットする。目的に合わせて検索オプションを利用しよう。

■第2章「Word による文書作成」

類題 3 (p.44)

例題 5 (p.40) の文章を参考に、自分がやってみたいことをテーマとした文章を書く。そのうえで指示に合わせて編集してみよう。

類題 4 (p.52)

例題 7 (p.45), 例題 8 (p.50) を参考に、自分がおすすめするものを宣伝するチラシを作成する。作成する前にあらかじめ画像を用意し、特徴を 3 つ以上考えておこう。チラシなので、特徴は端的な言葉で表現し、画像や図形は大きく配置するとよい。

類題 5 (p.56)

例題 9 (p.53) を参考に、表を使って自分の時間割を作成する。科目名が長いとセル内で折り返されるが、本書の学習範囲ではセル内での文字列の折り返しを気にせず編集しよう。

■第3章「Excel によるデータ処理」

類題 2 (p.83)

例題 3 (p.75), 例題 4 (p.79) を参考に、先月のカレンダーを作成し、出来事を記入する。日にちと曜日は実際のものに合わせ、オートフィルを使用して連続データとして入力しよう。

■第4章「PowerPointによるプレゼンテーション」

類題1 (p.155)

初期設定のテーマである「Office テーマ」は避け、発表内容のイメージに合うテーマを選択し、自己紹介のスライドを作成する。箇条書きのインデントを活用して、見本を参考に記入しよう。

類題2 (p.161)

例題4 (p.148)、例題5 (p.156) を参考にスライドを作る。友だちに勧めたいものを挙げ、その特徴を3つ程度まとめよう。たとえば、「どこがよいのか」「どんな人、どんなときにおすすしたいか」「他のものと比べてどれくらいすごいのか」といった観点から特徴を考えてみるとよいだろう。

類題3 (p.171)

「アルバイト店員を募集する」という目的に合わせ、店長になったつもりでプレゼンテーション資料を作成する。配布ファイルにはない情報を追加して創作してもよい。配布ファイルは文章量が多いため、言葉を減らしたり、箇条書きや画像をうまく取り入れたりして、視覚的にわかりやすい資料になるように編集しよう。

■第5章「データサイエンスの基礎」

類題2 (p.179)

- (1) 年収調査には、転職サイトなどの民間企業による調査のほかに、厚生労働省や国税庁などによる公的調査もあり、これらの調査結果をわかりやすくまとめた Web サイトもある。ただし、調査の対象者や方法、調査時期が異なるため、たとえば「30代男性の平均年収」であっても調査ごとに数値は変わる。また、中央値がいくらであるかを公表していない調査もある。平均値と中央値を比べる場合は、同じ調査で両方の数値が揃っているものを選ぶ。
- (2) 一般に言われる平均寿命とは、0歳の平均余命を指す。厚生労働省の「簡易生命表」の最新データで数値を調べてみよう。ただし、平均寿命はあくまで全体の平均値であるため、事故や病気で若くして亡くなる人がいると平均値が押し下げられる。そのため体感よりも若いと感じるかもしれない。そこで、最も多くの人亡くなった年齢を表す死亡年齢最頻値を調べると、より体感に近い数値が分かる。もう一度簡易生命表を見て、男性と女性それぞれの死亡年齢最頻値を求めてみよう。平均余命よりも高齢になることが確認できるはずである。